



学校だより

令和6年5月8日 上田市立第二中学校 No.2

「自ら求めて集まった仲間とともに創意工夫を」

先日の部活動発足会で、生徒に「部活動は、教室の授業とは大きく違う点がある」という話をしました。それは、自ら求めて集まってきた集団の中で、しかも学年・学級の枠を越えた仲間と切磋琢磨し、自己を高めていく場であるということです。

長野県教育委員会が示す「中学生期の適正な部活動の在り方」に基づいて、本校でも平日2時間以内、休日3時間以内、週当たり平日1日、休日1日以上以上の休業日を設けて、限られた時間の中で成果を得られるよう取り組んでいます。

ちょっと前の話になりますが、2016年全国高校サッカー選手権大会の準々決勝で前年度準優勝校の前橋育英（群馬）を1-0で破り、初のベスト4入りを果たした國學院久我山（東京A）の話です。全国トップレベルの高校と比較すると選手層や練習環境の面で大きなハンディキャップをもっています。例えば、國學院久我山の練習環境は「並の高校サッカー部以下」と言っても大袈裟ではないほどに恵まれていないのです。野球部と半面を分け合う人工芝のグラウンドはサッカーのフルコートが取れない狭さであるそうです。また、國學院久我山の校則はとにかく厳しいということで、高校は18時10分完全下校が徹底されており、「サッカー部は全国レベルだから」「大事な公式戦前だから」という例外は通用しないそうです。偏差値70を超える進学校らしく勉強時間を確保するねらいもあつての規則ですが、サッカー部は朝練も自主練のための時間もありません。長年、平日2時間程度の練習時間でテクニックと判断力を高め、ボールを大切に扱うサッカーを落とし込んでいます。様々な制約について李濟華（リ・ジェファ）総監督は次のように話しています。

「制約があるからアイデアと工夫が生まれるんです。制約があることで創造性も出てくる。逆に、制約のないところで創造性は出てこないと思いますよ」

二中の部活動も、限られた時間、限られた環境の中で、自ら求めて集まった仲間とともに創意工夫してほしいと思っています。まさに『「好き」や「楽しい」「なぜ」をとことん追求する探究県長野の学び』を実践する場だと思っています。先生の指示通りに動くのではなく、自分たちで考え、判断し、行動し、その行動に責任をもつ、そんな部活動を期待しています。

保護者の皆様にも様々な面でご協力いただくこともございますが、よろしくお願いいたします。

（部活動参観日 校長講話）



二中NOW

4月はたくさんの学校、学年行事がありました。その一部を写真とともに紹介します

☆生徒会入会式



会の中では2、3年生から1年生へ「二中学生として、一緒にがんばっていこう」エールが送られました。

☆キャリアウォークラリー



ご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。

☆奈良・京都修学旅行



最高の3日間、たくさん学んで、たくさんの思い出をつくることができました。

連絡

今年度は神尾敦男先生をスクールカウンセラーとしてお迎えし、学校生活に係る様々な悩みなどの相談をしていただけます。お子さんはもちろん、保護者の皆様も気軽にご相談ください。

< 今後の予定 >

- 5月 9日(木) 生徒総会① 地区生徒会①
- 10日(金) 小中連絡会①(二中区)
1年内科検診
- 14日(火) 人権教育月間(～6/7)
- 15日(水) 学年費引落日
- 16日(木) 耳鼻科検診
- 17日(金) 血液検査
- 22日(水) 上小移動鑑賞音楽会
- 23日(木) 2年内科検診
- 24日(金) 1学期中間テスト
- 27日(月) 教育実習(～6/14)
- 28日(火) 歯科検診
- 29日(水) 民生児童委員懇談会
- 31日(金) 中体連東信大会壮行会
- 6月 1日(土) 中体連東信陸上競技大会
- 3日(月) 学校運営委員会①
- 6日(木) 給食費引落日、3年内科検診
- 7日(金) PTA総務・評議員会

5、6月の

スクールカウンセラー来校日

◇5月 7日(火)

◇5月21日(火)

◇6月 4日(火)

◇6月18日(火)

時間…9:45～16:45

☆相談の希望(生徒、保護

者)がありましたら、担任

または養護教諭までお申

し出ください。



↑二中ホームページ

ご覧ください

【文責：教頭 高寺 威】